

令和3年度

# 学校図書館の振興に向けた調査研究

～菟田野小「読書推進」大作戦～

宇陀市立菟田野小学校

杉本政博

# 1 はじめに 学校の概要

平成18年、3町1村が合併して「宇陀市」が誕生する  
旧菟田野町内の3小学校が統合して、  
「菟田野小学校」となる

宇陀市の南部に位置

北側に古墳  
東側に学校林

全校142名



## 2 研究推進にあたって

- ・校内研究テーマ

「自ら学びに向かい、自分の思いや考えを広げる児童の育成  
～読解力を育てるための学習活動の創造～」

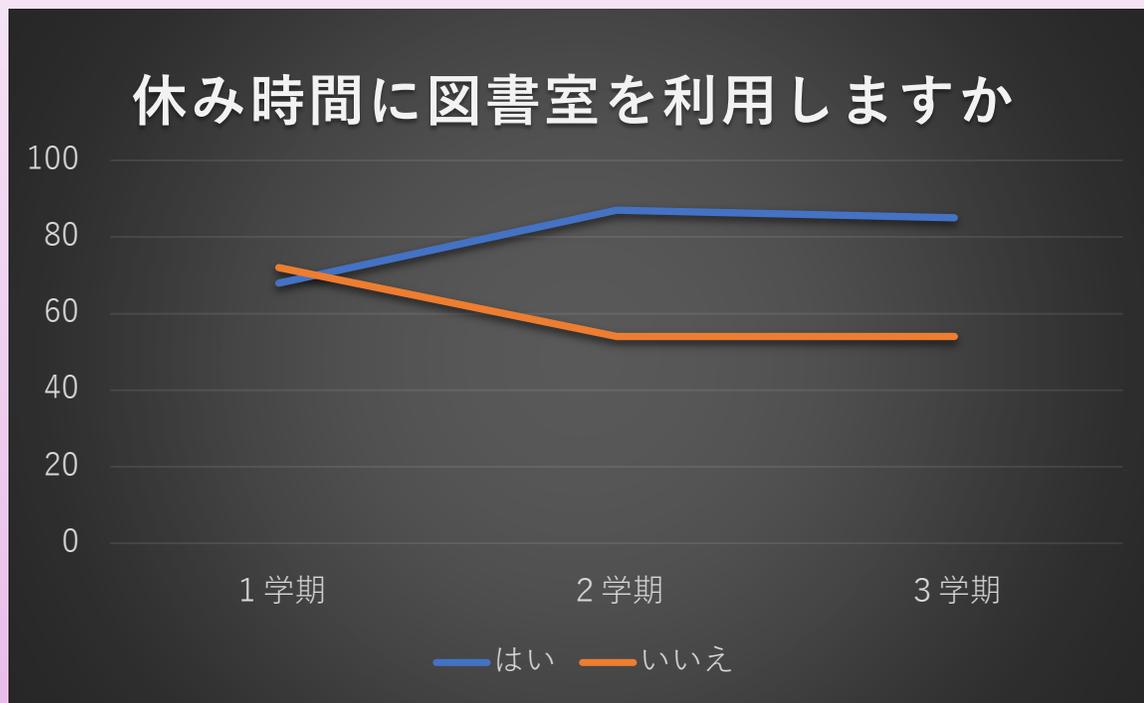
国語科 「読むこと」の力をつける  
読解力向上には、  
読書の質や量の向上が要素の一つ

→読書活動の推進

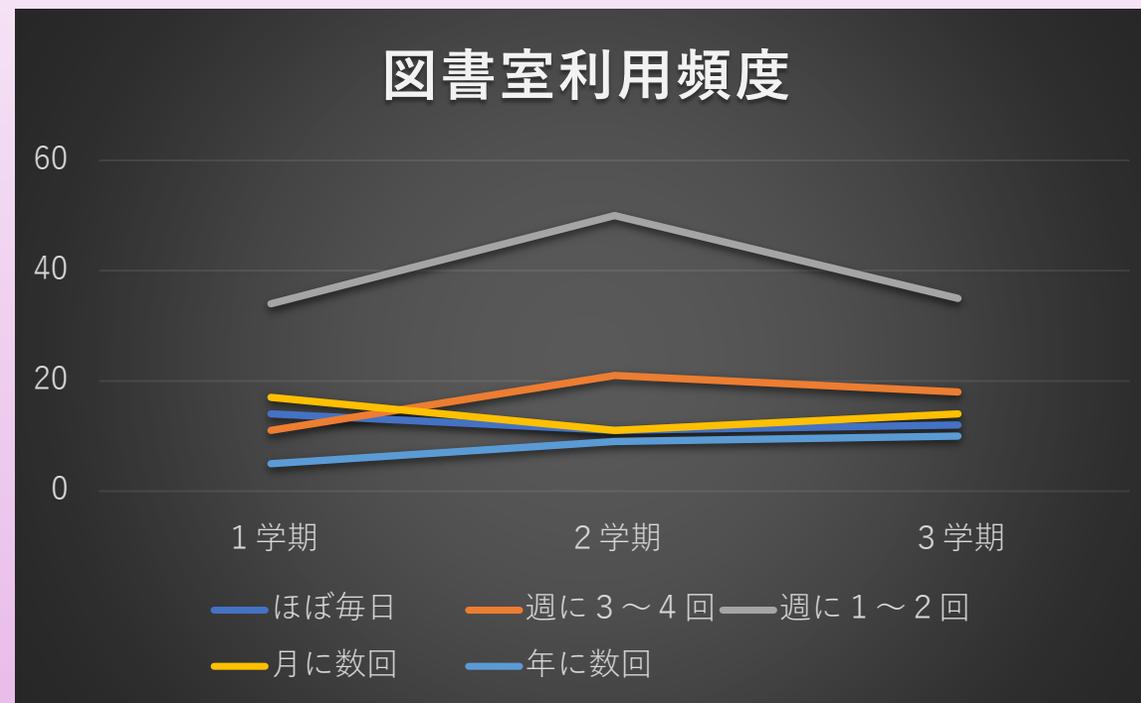
### 3 取組の概要

- ソフト面（児童の活動等）
- ハード面（学校図書館や学級の読書環境の整備）
- 外部団体からの協力
- その他

# 読書アンケート結果①

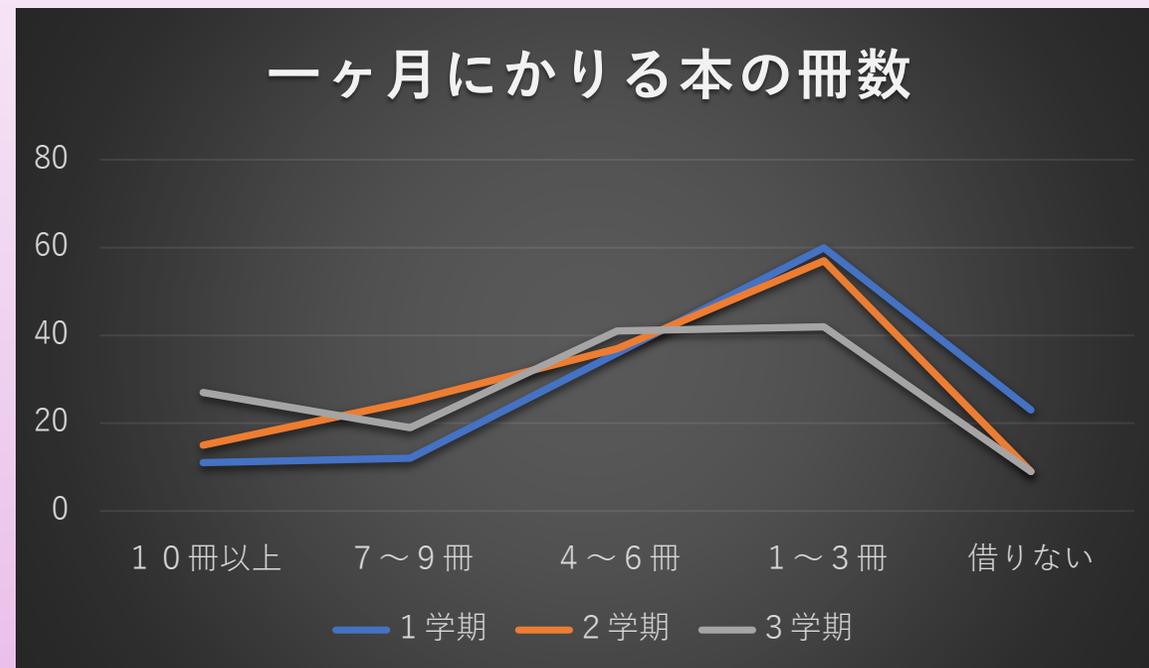
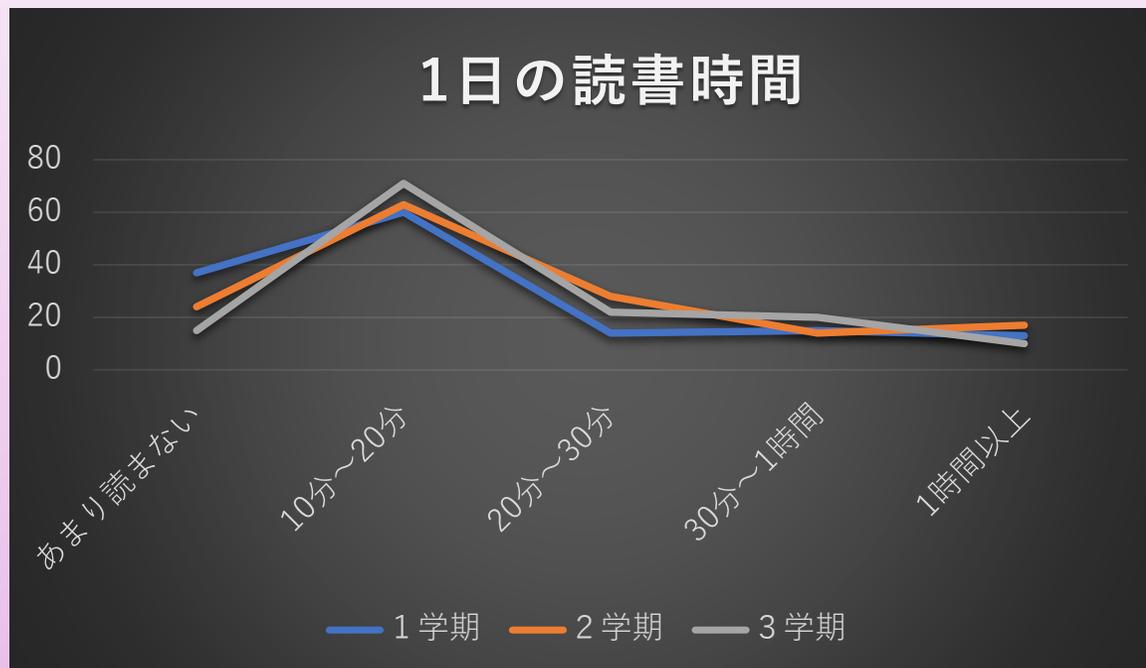


利用が 20 人ほど増加



毎週利用する児童が増えている

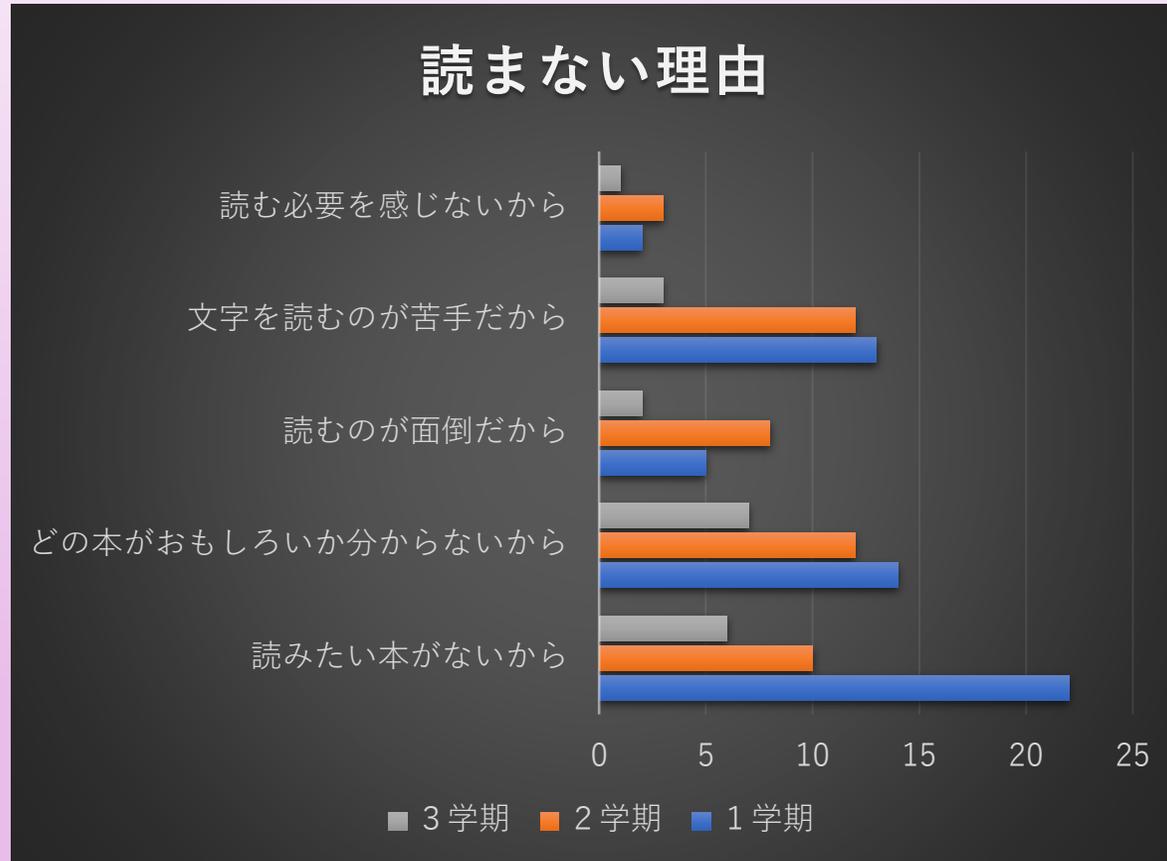
# 読書アンケート結果②



「あまり読まない」層が減少し、特に「10分~20分」が増え、底上げができた。

月に10冊以上 = 1週間に2冊程度を読む児童が増えた

# 読書アンケート結果③



「読みたい本がない」→減少

●蔵書数が増え、いろいろな本を選べるようになった

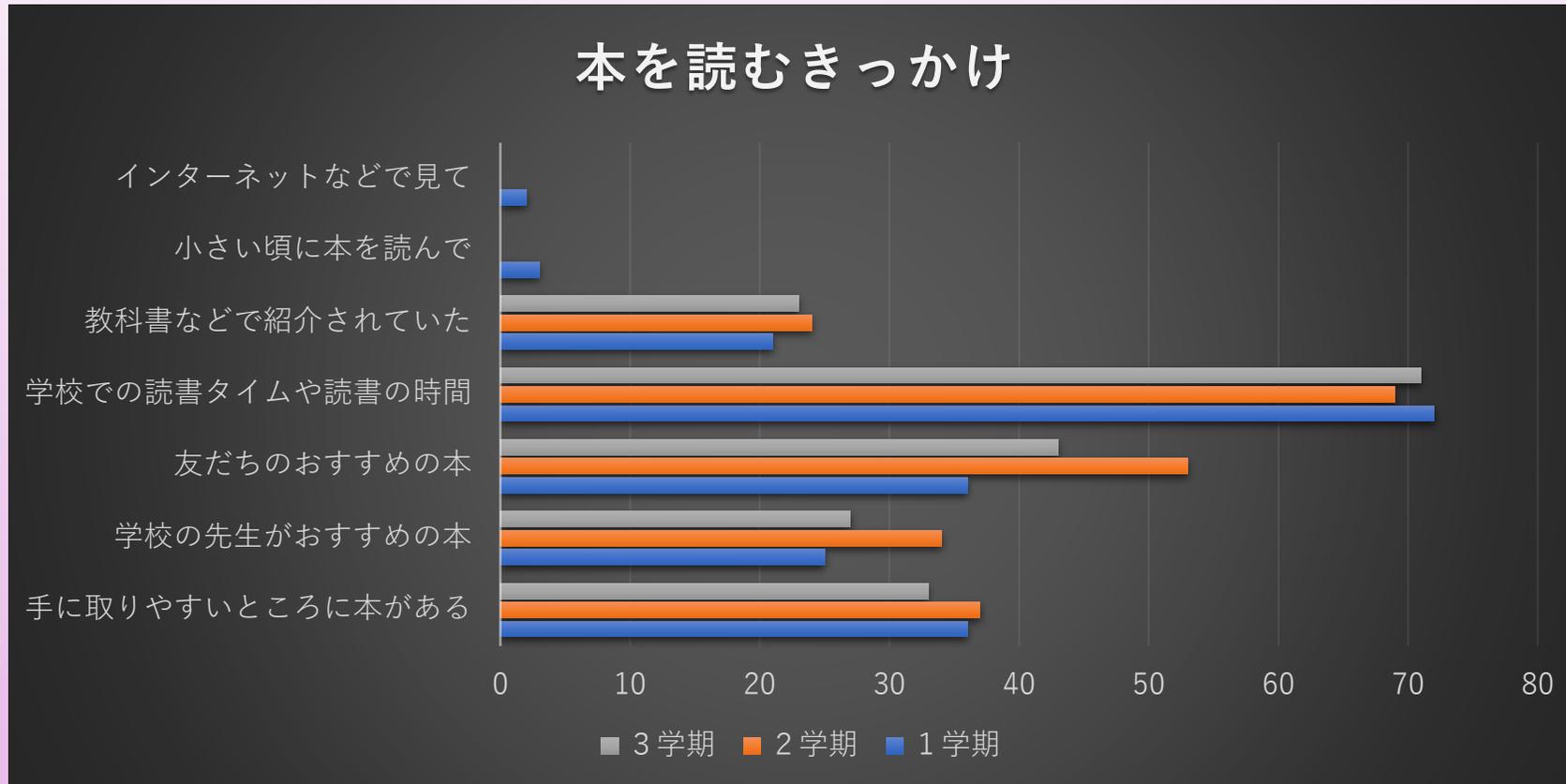
「どの本がおもしろいか分からない」→減少

●「おすすめの本カード」などの選書資料がある

「文字を読むのが苦手」→減少

●読み聞かせなどで、本に親しむようになった

# 読書アンケート結果④



「学校での読書タイム」が一番多く、  
「友達のおすすめの本」の人数が増えた

# 3 成果

## ☆読書時間が増加

- 「おすすめの本カード」の掲示・交流
- 読書環境の充実
  - ・定期的な本の入れ替え
  - ・本の展示方法の工夫 など
- 読書に関するイベントの企画

## ☆「国語がすき」の増加

# 4 今後の方向性

- 読解力向上へ

  - 「読む」質の向上と文章に表す力

- 外部人材の積極的活用

  - (司書・ボランティア等)

- 学校図書館の環境改善

# 5 おわりに

2月17日「電子書籍の日」

読書 紙のみ 53% 紙と電子 40% 電子のみ 4%

「栄養を与えるほど木は大きく育つ。同じように魂にも『滋養』を与えることである。そのためには読書である。」

「読書は知識や情報を得るためだけのものではない。人間をつくり、人生を豊かにするものである。」



● 苑田野小学校

**ご清聴ありがとうございました**